

生涯学習情報紙

12月号



第276号 発行：大和村教育委員会事務局・中央公民館

大和村子ども・若者自立支援研修会開催

平成28年10月28日(金)に、大和村子ども・若者自立支援研修会を大和村防災センターにて開催しました。研修会では、NPO法人ネットポリス鹿児島代表 戸高成人(とだか なり)先生による「繋がり続けたいネット世代のリアル」と題しての講演でした。急速に普及し始めた携帯電話やスマートフォンだけではなく、小学生でも持っている情報端末機(ゲーム機)でもオンラインゲーム等でネットに繋がりが有害な情報が入ってきます。買い与えた親が、そのことを知らない事が問題との事です。戸高講師は、祖父から「タダほど高くつくものはない」とよく言われたそうで、昔の事と思わず、無料ゲームの裏には、ゲームソフト会社に個人情報等を与えてる事や友達にネットで無料ゲームを紹介することで、情報をを拡散してる事実、そこでネットトラブルの原因を知らず知らずに大きな社会問題なり、大きな代償を負うことになった事例を話されました。子どもに携帯電話等を持たせる時は、買い与える側も使い方や機能等を充分理解し、持たせましょう。日頃からふれあいをもち、子どもの行動を知ることが大切です。



NPO法人ネットポリス鹿児島代表 戸高成人氏

スターウォッチングin大和村開催



平成28年12月12日(月)19:00から大和村防災センターにて「スターウォッチングin大和村」を開催いたします。12月7日～17日頃にかけて「ふたご座流星群」が見頃になります。奄美少年自然の家の職員の方が天体望遠鏡を用いて解説いたします。当日は、雨天の場合でも冬の星座の話も行います。事前の申込みは必要なく、入場料は無料でどなたでも参加できます。中学生以下は保護者同伴での参加をお願いします。



スーパームーンはご覧になりましたか？次回見れるのは20年後だそうです。何故？



家庭学習60・90運動

さらなる学力の向上をめざし、学校と家庭が連携し、家庭学習60・90運動を推進しています。

小学生で少なくとも60分間、中学生で少なくとも90分間、家族みんなで家庭学習を効率的に進める取組を約束し、「我が家の家庭学習3か条」として計画的・継続的な取組をめざします。

我が家の家庭学習3か条

第1条 子どもが決める家庭での学習時間

第2条 子どもが決める家庭での約束

第3条 子どもが保護者がいっしょに取り組む約束



各学校では、児童生徒一人一人にわかる授業をめざします。

- 学習のねらいが明確な授業を行います。
- 学習の進め方がわかり、児童生徒自らが解決する授業を行います。
- わかるまで教師が見届ける授業を行います。
- できるようになるまで補充・定着・発展のある授業を行います。

大和っ子スクール「奄美の方言を学ぼう」開催

平成28年12月17日(土)9:30より大和村防災センターにて、大和っ子スクール「奄美の方言を学ぼう」を開催いたします。大和村教育委員会では、「しま口教訓カレンダー」全世帯へ配付してありますが、「しま口」を文字で表すのは、難しいものです。今年の4月に「島口ことわざカルタ」を学校や各子ども会へ配付してありますが今回カルタ大会も行います。対象は、小学3年生以上で、思勝、大棚の老人クラブの協力を得て生の方言で大和村の方言での読み上げを行います。申込みは、各学校や各子ども会を通じて大和村教育委員会に12月12日(月)に申込みをお願いします。当日はマイクロバス送迎も行います。

平成28年度鹿児島県人権週間

12月4日から10日までの1週間は、「世界人権宣言」が昭和23年12月10日の国連総会において採択され、今年で68年を迎えることから国においては、「第68回人権週間」と定めています。今年の啓発目標は、「みんなで築こう 人権の世紀 ～考えよう 相手の気持ち 未来へつなげよう 違いを認め合う心～」を始め17の強調事項を掲げ啓発活動を展開いたします。

12月：師走(しわす)の説

- ・大晦日や初詣で(師→お坊さん)が忙しく走り回る。
- ・師→学校の先生が年末になり、職務が忙しくなることから